

プレスリリース

2016年11月17日

次世代放送環境の構築に向け朋栄と協業

株式会社メディアグローバルリンクス（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 小野孝次 以下メディアグローバルリンクス）は、2016年11月17日、株式会社朋栄（本社：東京都渋谷区恵比寿、代表取締役社長 清原 克明、以下 朋栄）と、次世代放送環境の構築に向け、IPを主体とする回線設備におけるシステム提案およびシステム設計において協業していくことに合意しました。

朋栄は、信号処理/信号変換、ビデオスイッチャ、アーカイブ、クロマキー処理、テロップ処理、マルチビューワ、アセット管理など、映像制作環境に必要な製品/ソリューション群を開発、提供しています。さらに、自社製品だけでなく、お客様のご要望に応じた最新の機器やアプリケーションを組み合わせ、システムとして納入するインテグレーション業務を多数手がけております。

メディアグローバルリンクスは、IP ビデオルーティングシステム (IP-VRS) をはじめ、マルチメディア IP 伝送装置 MD8000 シリーズなど、IP 技術をベースとした放送配信設備の中核となる数多くの製品、ソリューションを提供しています。

この両者が協業することで、国内の地上波放送局、BS局、CS局、ケーブルテレビ局をはじめ、回線設備を事業化されている各社様に向け、メディアグローバルリンクスの持つ最先端のIPソリューションを活用しながら、朋栄の持つ各種ベースバンド製品、ファイルベース製品、グラフィックス製品等を組み合わせることが可能になります。両社は今後、映像配信環境の将来を見据えた最先端の提案、システム構築を行ってまいります。

今回の協業に際し、両社のコメントは以下の通りです。

株式会社朋栄 代表取締役社長 清原克明

朋栄は、システムインテグレータとして、20年以上にわたり放送局様や映像制作分野の皆様にご提案し、納入してまいりました。近年では、放送局様のスタジオサブや

回線設備など、中核システムにも携わらせていただける立場となり、責任を大きく感じるとともに、更によりご提案をしていく必要があると感じています。

メディアグローバルリンクスは、IP を駆使した製品、システム構築に先駆けて取り組んでいる素晴らしい企業であり、同社の IP 製品をシステムに組み込むことで、朋栄だけでは実現が難しかった先進の IP ソリューションをご提案できるようになると考えています。これからも、お客様と朋に栄える企業として、時代の変化をしっかりと捉え、皆様にご満足いただける製品、ソリューションをご提供してまいります。

株式会社メディアグローバルリンクス 代表取締役社長 小野 孝次

メディアグローバルリンクスは、長年にわたり、効率性の高い IP 通信の技術をベースにした製品・ソリューションを世界各国の大手通信事業者や放送局にご提供してまいりました。

このたび、高い品質と信頼性が求められる放送・映像制作の現場において、製品やシステムを開発・提供した豊富な実績を持つ朋栄とパートナーシップを組むことで、次世代放送環境構築に向けて、ワークフロー全体について最先端システムのご提案が可能となり、お客様の満足度向上に寄与できると考えております。

なお、現在、幕張メッセで開催中の 2016 国際放送機器展（Inter BEE 2016）では、朋栄（ブース No.6515）とメディアグローバルリンクス（ブース No.5115）のブース間を IP で接続し、両社の協業による映像配信システム環境の可能性をご確認いただける場を提供してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社メディアグローバルリンクス IR 広報室

044-589-3440 Email : ir@medialinks.co.jp

株式会社朋栄

企画室 TEL : 03-3446-3528 Email : ad@for-a.co.jp